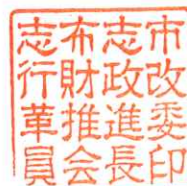




令和6年8月8日

志布志市長 下 平 晴 行 様

志布志市行財政改革推進委員会
会 長 澤 田 成 章



行財政改革の推進について（答申）

令和6年8月8日に開催した第1回志布志市行財政改革推進委員会において提案のあった「行政組織機構再編（令和7年1月1日実施）」については、当委員会として下記のとおり意見を付して答申します。

記

当委員会は、業務の関連性や連携を考慮した課の統廃合、および業務効率化等にむけた本庁への機能集約を目的として提案された「行政組織機構再編（令和7年1月1日実施）」を了承するとの結論に達した。

委員会での議論を踏まえて、この組織再編が実効性のあるものになるよう、次のように意見を付したい。

(1) 組織機構再編について

1) 課やグループの名称変更や元々1つの課であったところがフロアを跨いで分割されるなど、場所の変更等が続いている。案内担当を置くなど市民がどこの窓口相談すればよいか、迷ってしまわないよう工夫をお願いしたい。

2) グループ制が導入されて間もないが、組織機構の変更が市民サービスの低下をもたらさないよう、職員の年代構成や管理職ポストの削減など、適正な人員配置に向けた努力の継続を期待したい。

(2) 本庁機能集約について

1) 有明庁舎及び松山支所の空きスペースについては、市民の声を幅広く聞き、市役所業務に限らず有効活用できる方策を模索いただきたい。

2) 12月からの移転作業については、業務に支障が出ないよう、また年末年始の職員の私生活にも配慮して推進いただきたい。